

令和7年度主要な施策の進捗状況

住み続けたいまちの実現を目指して

企画政策課 ☎(88)9111

市では、令和5年度からスタートした市第9次総合計画「市まちづくりビジョン2023」に基づき、まちづくりに取り組んでいます。今月号では、令和7年度の主要な施策の進捗状況についてお知らせします。

分野1 ひと

子育て環境の充実

体調不良児や病気からの回復期にある児童を、保護者が安心して預けられる環境の整備に取り組んでいます。

また、乳幼児健康診査を行い、子どもの健康管理に努めています。



医師や保健師に育児相談ができる乳幼児健康診査

学校教育の充実

教員の働き方改革の推進や、休日の部活動の地域展開に向けて、部活動指導員の配置と指導力向上に取り組むとともに、関係団体などと連携を図っています。

また、進行する少子化に対応した小・中学校の再編に向け、地域の皆さんの意見を伺いながら、長沼地域義務教育学校の整備を進めています。

生涯学習・スポーツの推進

tette・各コミュニティセンターでの講座や、円谷幸吉メモリアルマラソン大会の開催などにより、生涯学習とスポーツに取り組むための環境整備に努めています。



一年振りにハーフコースを開催した「円谷幸吉メモリアルマラソン大会」

ともに支えあう福祉社会の推進

在宅医療を支える医療・介護の専門職の人たちへの研修を充実させるとともに、自分が望む将来の医療や介護を考えるきっかけとして「人生会議」の普及・啓発にも取り組んでいます。

また、複合化・複雑化した福祉の課題に対応する「福祉まると相談窓口」を設置し、福祉の各分野を横断的に連携した支援を行っています。

健康で安心して生活できる環境の充実

高齢者一人ひとりが生きがいを感じ、健康を保ちながら、自分らしい生活を送るために、地域での積極的な社会参加や介護予防の場を広げる活動に取り組んでいます。

また、県立医科大学から医師の派遣を受け、公立岩瀬病院に総合診療科を新設するなど、地域医療の充実を図っています。



健康のためにできることを学べる「フレイル予防フェア」

分野2 くらし

安全で安心な生活の推進

交通安全関係団体の支援や啓発活動、高齢者の移動手段の確保などの支援により、交通安全対策を推進しています。

また、交通不便地域の移動手段を確保するため、乗合タクシーやAIオンデマンド交通を運行し、公共交通の利便性向上に取り組んでいます。

生活基盤の充実と循環型社会の形成

須賀川駅西側の整備をはじめ、住環境の向上に取り組んでいます。

また、ESD（持続可能な開発のための教育）の視点を取り入れた環境学習の充実や、環境意識の啓発を図っています。

防災・減災対策の推進

防災行政無線などの維持管理を通して、災害時に市民へ情報を伝達し、迅速な対応につなげる体制の強化を図っています。また、防災に関する訓練や講座を開催するなど、防災意識の醸成と地域防災力の向上に努めています。



災害時に備えた「防災訓練」

分野3 しごと

雇用の創出と雇用環境の充実

創業者やチャレンジショップ出店者への支援などに取り組むとともに、企業説明会の開催などを通して、市内企業への就職の促進に取り組んでいます。

農林業の振興

新規就農者への経営開始資金や研修などの支援により、地域農業の担い手の確保に努めています。

また、県産米の風評被害払拭と、市内産米などの安全・安心で食味の良さを国内外へ発信する「米・食味分析鑑定コンクール国際大会 in 須賀川岩瀬」のプレ大会を開催しました。



県内のうまい米が集った「米・食味分析鑑定コンクール国際大会 in 須賀川岩瀬」のプレ大会

商工業の振興

まちなかへの出店を支援し、商店街の活性化を図り、にぎわいを創出しています。

また、岩瀬管内の高校に通う生徒を対象に、地元企業見学会「すかがわTECツアーズ」などを行い、市内企業や市内で製造された製品の認知度向上に努めています。

分野4 まち

地域の宝の活用と交流の推進

「すかがわ特撮塾」など、特撮を世界に誇るべき文化として特撮文化の継承と発信に努めるとともに「地域の宝創造プロジェクト事業」では、地域の魅力を再発見する取り組みを進めています。

また、県内在住の外国人を対象に、市内観光ツアーを行い、参加者によるSNSでの情報発信を促進することで、本市の認知度向上と魅力発信に取り組んでいます。



県内在住の外国人が参加し、本市の魅力を知ってもらう「FURU-NEW すかがわ」

市民協働によるまちづくりの推進

市からの情報提供と地域課題の把握・解決などに向けた意見交換の場として「地域づくり出前講座」を関係団体と連携しながら開催するとともに、自治会の加入率向上に取り組み、市民協働によるまちづくりを推進しています。

開かれた行政の推進

広報紙、ホームページ、SNSなどの多様な媒体で市政情報の発信に取り組むとともに、市民提案のほか、ティーンズ会議や各懇談会の開催により、市政に対する意見などの広聴に努めています。

また、デジタル技術や統計データなどの活用により、市民サービスの向上や業務の効率化を図っています。



東京藝術大学と協力し、アートの視点で市を見詰め直す「ティーンズ会議」